

相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第16回）

議事要録

- 日時 2023年11月4日（土）9時55分～11時32分
- 場所 堺市民センター 第1会議室
- 出席 委員：松日楽会長、諏訪副会長、井上委員、江田委員、井川委員
渡代相原地区連合会長

- 事務局
塩澤環境資源部長、徳重循環型施設担当部長
循環型施設整備課：田中課長、篠塚担当課長、原田担当係長、木村担当係長、
内山主任、稲村主任、芝野主任、高橋主事
環境政策課：岸担当課長
公園緑地課：新課長、大森係長、永安主事
コンサルタント：株式会社日建設計

- 傍聴者 0名
- 配布資料
次第
1. 確認事項
資料1 第15回相原地区資源ごみ処理施設連絡会について
2. 協議・報告事項
資料2 町田市循環型施設整備基本計画の改定について
資料3 市民利用スペースの設え(案)について
資料4 (仮称) 大戸広場の進捗状況の報告
資料5 町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領の変更について
資料6 地区連絡会等における今後の協議事項について

1. 開会の挨拶

徳重環境資源部循環型施設担当部長より、開会の挨拶を行った。

2. 事務局紹介

町田市の担当について、紹介を行った。

3. 委員紹介

松日楽会長より挨拶を行い、委員及び相原地区連合町内会長の紹介を行った。

4. 確認事項

○ 第15回開催の内容確認について

・第15回連絡会の資料確認

資料1を用い、事務局より、第15回の地区連絡会の内容について説明を行った。

(質疑なし)

5. 協議・報告事項

○ 協議・報告事項1 町田市循環型施設整備基本計画の改定について

資料2を用い、事務局より、町田市循環型施設整備基本計画の改定について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・井上委員 5番の計画ごみ処理量等の見直しにおいて、資源ごみ処理施設の改定前、改定後の数値があり、ビン選別処理施設の処理能力が改定前に比べて落ちているが、どういう意味なのか。あとは全部上がっていてビンだけ落ちている。

・事務局(循環型施設整備課) 今回の計画を策定した際に、現状の処理能力と今後の処理の見込み発生量を考慮した。例えば、ビンは、発生量を見込んで設定した数値になるが、10年前はもう少しビンの利用が一般的にあり排出量が多かった。今は少なくなってきており、今後もこの量が維持されるだろうというところで減っている。

・井上委員 改正前、改定後でペットボトルが増えているのも、現状と今後を見込んであるからということか。

・事務局(循環型施設整備課) はい。現にいろいろなものがペットボトルに代替されている。

○ 協議・報告事項 2 相原地区資源ごみ処理施設の進捗状況の報告及び市民利用スペースの設え(案)について

資料3を用い、事務局より、相原地区資源ごみ処理施設の市民利用スペースの設え(案)について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・松日楽会長 4 ページの参考イメージに「利用者ホールの例(防音に配慮した床・壁材)」と書いてある。山の中で近隣住宅もないため、そんなに防音に配慮しなくても別に問題ないのではと思うが、何か理由はあるのか。

・事務局(循環型施設整備課) 市の施設のため利用時に音が外に漏れるのはよくないことから記載している。

・松日楽会長 逆に工場の音が結構大きく、利用者スペースにその音が入るから、そのための防音なのかなと思った。

・事務局(循環型施設整備課) 作業からビンやカンの音が多少出るので、工場の防音も考えている。利用者ホールの音も、そんなに音が出てはいけないということで「防音に配慮する」ということで記載している。

・諏訪副会長 2 ページの整備内容の多目的室の「床はフローリングもしくは長尺シート」とあるが、「長尺シート」とは何か説明いただきたい。

・事務局(循環型施設整備課) この会議室の床も長尺シートだと思う。床材は板張りのフローリングもしくは長尺シートにして、カーペットみたいに足が引っかからないような動きやすい設えを考えている。

・松日楽会長 研修室や多目的室が整備されて、市民に貸出しされるが、無料で貸していただけるとかはないか。

・事務局(循環型施設整備課) 検討させていただくが、実例としては、他の施設(バイオエネルギーセンター等)では、地域の方に優先的に使用いただけるような運用をしており、本施設も同じようなことを考えている。

- ・松日楽会長 優先的に貸していただけるけれども有料ということですね。
- ・事務局(循環型施設整備課) 費用の減免措置を通常設けているので、適用を想定している。ただ、まだ決まっていないので、検討させていただく。
- ・諏訪副会長 2 ページの地元からの要望「大戸公会堂の代わりになる施設の整備」とあるが、大戸公会堂の代替となると当然料金は取らないという解釈でよろしいか。
- ・事務局(循環型施設整備課) 基本的には減免の方向で考えている。ご要望については、本議事録に載せさせていただく。
- ・松日楽会長 大戸公会堂の代わりになる施設というのは、大戸公会堂がなくなってしまふならその代わりになる施設だが、当時そんな意見はあったのか。
- ・井上委員 本施設のほうが音響もいいしスペースも広いし、音響設備もプロジェクターもある。大戸公会堂もいいが少し不十分であるから、本施設ができれば、まさに代替施設だと思う。大戸公会堂でいいが、こちらも使える、そういう意味だと思う。

○ 協議・報告事項 3 (仮称)大戸広場の進捗状況の報告について

資料 4 を用い、事務局より、(仮称) 大戸広場の進捗状況について報告を行った。

(以下、質疑応答)

- ・江田委員 資料 4 の 4 ページ目「動線・出入口」の図において、細かく階段みたいに見えるところが駐車場になるのか。
- ・事務局(公園緑地課) 「駐車場口」と記載している位置が駐車場になる。
- ・江田委員 普通の乗用車で約何台止められるか。ここが駐車場か。
- ・事務局(公園緑地課) (江田委員の席に行って駐車場の位置を説明) どう使うかはまだ決まっていない。また配置計画は多少変わってくる。
- ・江田委員 大型バスは入れる予定になっているか。
- ・事務局(公園緑地課) 駐車場にある少し大きな枠が大型バスを想定している。
- ・松日楽会長 一番標高いところと一番低いところの高低差はどのくらいあるか。
- ・事務局(公園緑地課) 約 24m であり、西口付近の地盤高(以下、GL)が一番低くて約 164m、展望広場と遊具広場が一番高くて約 188m になる。多目的広場は、西口から約 10m 程度の高低差がある。
- ・諏訪副会長 大戸広場は、町田市にて基本的に通常の管理をすることになるかと思う

が、管理のための施設をどこかに造る予定はあるか。

・**事務局(公園緑地課)** この公園単独で人が常駐することは予定していない。市内の公園は、これから指定管理者が管理することになっていくが、それぞれ一番大きい公園に管理事務所があり、そこから出向いて、管理をしたり、現場を確認したりする形になる。

・**諏訪副会長** 入口について、西口は公道に面した部分から、施設口と駐車場口はごみ処理施設のほうからアクセスすることになると思うが、南口、学園口、北口の3か所は、どういうアクセスになるのか。

・**事務局(公園緑地課)** 南口は、少し幅員が狭いが、既存の道路を利用してアクセスする形になる。学園口は、ゆくのき学園側（一部私道）からアクセスする形になる。北口は、基本設計の段階では入口を設ける計画をしているが、現在、土地の権利関係等を調整中のため、今後の実施設計の中で、北口を設定するのか廃止するのか検討を進めていく予定である。

・**諏訪副会長** 広場内には駐車場は設けておらず、ごみ処理施設の駐車場を利用するということだが、利用者が増えた場合、この駐車場の台数で足りるのか。

・**事務局(循環型施設整備課)** 当初、利用いただける台数として約 50 台を想定して検討を始めたが、検討を進める中で、資源ごみ処理施設の事業者や従事者等の人数がかなり多いこともわかってきて、最初に想定していた台数よりも多少減り、図の上のほうの駐車場で最大で約 20 台となる。

・**渡代連合会長** この場所に避難したり、会議をしたりとなると、車で行くことを考えるが、20 台しか止まれないというのは、どうやって利用するのかということになる。

・**事務局(循環型施設整備課)** 操業しない日は、事業者や従業員等が使うところは、利用いただけるようにすることも考えているが、敷地が限られておりどうしても限度がある。今後も、利用について議論させていただく。

・**松日楽会長** 当初、この公園は緑地公園みたいな形で、散策路がある程度だったと思ったが、大型の遊具や展望広場が増えて、当初よりも大分費用が増えているのではないかと思う。70 億円というのは施設のほうで、公園の買収予定とか造成費などを含めての金額はある程度見込んでいるか。

・**事務局(公園緑地課)** 公園緑地の部分の整備費用としては、概算で約 4 億 9,000 万円を予定している。これは買収の金額は含まれてなく、あくまでも広場として整備する金額になる。

・松日楽会長 ビオトープについて、写真だときれいにせせらぎがあるが、本当に可能か。強引につくるせせらぎなのかなと感じる。もともと水の流れる余地があったのかもしれないが、沼地のような感じもする。

・事務局(公園緑地課) 写真はイメージを示したものであり、これほどの湧水量は見込めないと思うが、現地では湧水を確認しており、ビオトープは可能だと考えている。

・松日楽会長 大戸緑地で何か東京都がやっているが、その中につくっているビオトープは結構立派である。但し、干上がってしまうとか、イノシシが入って荒らされてしまっているとかの話もある。あそこは川なので水が来るが、ここは湧水が出る余地があるのか少し心配だった。

・事務局(公園緑地課) 今後、実施設計で再度湧水量の調査等を行うが、湧水は年間を通して増減はあるが確認できている。また、湧水が少なくなったときでも、下草等の状況が現地で観察したりできるため、ビオトープとして整備して、自然観察、環境学習の場として位置づけられる場所であると、基本設計で計画している。

・松日楽会長 施設側のトイレはどういう人が利用される想定か。また、施設の GL はいくつか。公園側のスロープが 7%とのことだが施設側に降りてこられるのか。もし車椅子の人がトイレを利用しようとするときに利用できるのか。公園のほうから施設にブリッジをつけて、施設の屋上部分からフラットで行けないと、高低差が大分出ているのではないかと思う。

・事務局(公園緑地課) 芝生広場から資源ごみ処理施設の敷地に入る部分については、車椅子の方でも十分にアクセスが可能な幅員、勾配になっている。また、現在トイレは施設の駐車場に計画しているが、施設の敷地内はほぼ全てフラットになっているため、車椅子、お子様、お年寄りの方々も問題なく利用できる位置にトイレがあると判断している。

・松日楽会長 施設と公園との間に擁壁などはできないのか。切土とか相当あるかと思ったが。

・事務局(公園緑地課) 駐車場口については、高低差がかなりあるため、擁壁をつくって階段で上り下りすることになる。

○ 協議・報告事項 4 町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領の変更について

資料 5 を用い、事務局より、町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領の変更案について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・松日楽会長 「町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会」を削除することについて特に問題ない。また、上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会の名称の変更についても、上小山田で推進しやすくなるのであれば、相原としては特に問題ない。相原地区については名称を変更しても変更しなくてもどちらでも構わないが、変更しない方向でもよろしいか。

・井上委員・江田委員 問題ない。

・松日楽会長 相原の人数を 5 人から 6 人にすることもよろしいか。連合会長ということは、地元の町会、自治会の会長でもあるし。連合会長が替われば、そのときは新しい連合会長に参加頂きたいと思う。

・渡代連合会長 長期にわたっての話だからそのほうがいいと思う。

・松日楽会長 変更する分については、変更いただいてよろしい。

○ 協議・報告事項 5 地区連絡会等における今後の報告事項について

資料 6 を用い、事務局より、地区連絡会等における今後の協議事項について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・松日楽会長 ありがとうございます。よろしいでしょうか。

(質疑なし)

○ その他

・事務局 次回の開催については事業の進捗に合わせて実施させていただく。また、改めて日程調整させていただくのでよろしく願いいたします。

6. 閉会

○ **閉会の挨拶**

田中環境資源部循環型施設整備課長より、閉会の挨拶を行った。

(1 1 時 3 2 分 閉会)